

次の各問いに答えなさい。(10点×10)

1 午前八時頃の時刻を表す漢字一字として最も適當なものを、次の中から一つ選べ。

選択肢

- ①子 ②寅 ③辰 ④午 ⑤未

(立命館大)

2 「二月」の呼び名として最も適當と思われるものを、次の中から一つ選べ。

選択肢

- ①むつき ②やよひ ③うつき ④きさらぎ ⑤ふつき

(南山大)

3 夏の景物の鳥の名として最も適當なものを、次の中から一つ選べ。

選択肢

- ①かりがね ②つばくらめ ③うぐひす ④うつら ⑤ほととぎす

(駒澤大)

4 「賀茂祭」と関連の深いものはどれか。最も適當なものを次の中から一つ選べ。

選択肢

- ①梅 ②桜 ③葵 ④藤 ⑤紅葉

(東洋大)

5 「上達部」に属さないものを、次の中から一つ選べ。

選択肢

- ①太政大臣 ②左大臣 ③右大臣 ④少納言 ⑤参議

(名城大)

6 「天の橋立」の所在地は今の都道府県はどこにあるか。最も適當なものを次の中から一つ選べ。

あまはしたて

(フェリス女学院大)

選択肢

- ①鳥取県 ②島根県 ③京都府 ④広島県

7 A「格子」B「御簾」C「直衣」の漢字の読みをそれぞれ現代仮名遣いで書け。

(神戸女学院大)

7	A	B	C
	格子	御簾	直衣
	のうし	みす	いじし

8 都の方は、志賀の浦波立ち越えて、山、三井寺の騒ぎなど聞こゆるにも…

(十六夜日記)

傍線部の「山」は、ある寺のことを意味している。その寺の名前を答えよ。

(岡山大)

8
延暦寺

(各10点)

次の各問いに答えなさい。(10点×10)

1 「午の時」とは、現在の何時頃のことか。最も適當なものを、次の中から一つ選べ。(武庫川女子大)

選択肢	①午前二時頃	②午前〇時頃	③午後二時頃	④午後〇時頃	⑤午後四時頃
-----	--------	--------	--------	--------	--------

2 「五月」の別称は次のうちのどれか。適當なものを一つ選べ。(名城大)

選択肢	①霜月	②卯月	③皐月	④神無月	⑤弥生
-----	-----	-----	-----	------	-----

3 A「武蔵」B「阿波」C「信濃」の地名は、現在の都道府県ではおおよそどこを指すか。適當なものを次の中からそれぞれ一つずつ選べ。(福岡教育大)

選択肢	①栃木県	②岡山県	③徳島県	④福井県	⑤東京都	⑥長野県	⑦香川県	⑧大分県
-----	------	------	------	------	------	------	------	------

4 近江国と山城国の国境にあり、「百人一首」収録歌にも詠み込まれた関所を次の中から一つ選べ。(関西学院大)

選択肢	①勿来の関	②鈴鹿の関	③逢坂の関	④不破の関	⑤白河の関
-----	-------	-------	-------	-------	-------

5 夜明け前のまだ薄暗い時間帯を表すことばを、漢字で答えよ。(中京大)

5	暁
---	---

6 次の三つの文の空欄A～Cに入る最も適當なことばをそれぞれ漢字二字で答えよ。

- ・「有明の月」は、毎月の半ば過ぎ、夜明けになお空に残る月である。十五日頃の満月は「A」という。
- ・古典文学で男が女のもとを訪れたのち女におくる恋情を込めた消息文を「B」の文という。
- ・「しぐれ」は「C」と書く。

(愛知学院大)

C	6 B	A
時雨	後朝(衣衣)	望月

(各10点)

(各10点)

次の各問いに答えなさい。(10点×10)

1 水の面に降る白雪のかたもなく消えやしなまし人のつらさに

この和歌に用いられている修辭技法を何というか。最も適當なものを次の中から一つ選べ。(関西学院大)

- ①折句 ②掛詞 ③序詞 ④対句 ⑤枕詞

2 すみ来ける跡は光に残れども月こそふりね広沢の池

この和歌の句切れはどこにあるか。最も適當なものを次の中から一つ選べ。

- ①初句 ②二句 ③三句 ④四句 ⑤句切れ無し

3 いかにせむいくべきかたをおもほえず親に先だつ道をしらねば

この和歌で、掛詞が用いられているのはどの部分か。次の中から一つ選べ。

- ①いかにせむ ②いくべきかたを ③おもほえず ④親に先だつ

4 早苗とる手もとや昔しのぶ摺

これには、和歌や俳句でよく見る修辭法が使われている。その名称を次の中から一つ選べ。(学習院大)

- ①歌枕 ②押韻 ③掛詞 ④枕詞

5 のどかなる日影に冬を忘れ花時も小春の名にや咲くらむ

この和歌に用いられている修辭法の説明として、最も適當なものを次の中から一つ選べ。(龍谷大)

- ①「のどかなる」は、「日影」の枕詞である。

- ②「のどかなる日影に冬を」は、「忘れ花」の「忘れ」を導く序詞である。

- ③「忘れ」は、「冬を忘れ」と「忘れ花」の掛詞である。

- ④「日影」と「忘れ花」と「小春」が縁語である。

6 つれづれのながめにまさる涙河袖のみひちて逢ふよしもなし

この和歌では掛詞の技法が用いられている。これに関して、次の問いに答えよ。(注・ひじて＝濡れて。)

- (a) 掛詞を抜き出せ。

- (b) その掛詞にはどんな意味が掛けられているか。具体的に説明せよ。

(学習院女子大)

7 次の和歌から枕詞を全て抜き出せ。

ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ

いにしへの奈良のみやこの八重桜けふ九重にほひぬるかな

天つ風雲の通ひ路吹き閉ちよ乙女の姿しばし止めむ

ちはやぶる神代も聞かず竜田川からくれなゐに水くくるとは

(山梨大)

8 あきかぜの人の心にたつならば実らぬさきにいねといはざる

この和歌には掛詞が二つ用いられている。それぞれについて、何と何が掛

けられているか、答えよ(例・「待つ」と「松」)。(愛知県立大)

5	1
2	1
「稲」と「去ね」	「秋」と「飽き」

7
ひさかたの・ちはやぶる

6	(a)
(b)	ながめ
「長雨」「長く降り続	
く雨」と「眺め」(も	
の思いにふけり、ぼ	
んやり見る(と)。	

5
③

4
③

3
②

2
④

1
③

次の各問いに答えなさい。(10点×10)

1 「たまきはる」という語は、「ひさかたの」や「ぬばたまの」と同じく、和歌において特定の語の前に置かれる修辭の言葉である。このような言葉を何と呼ぶか、最も適當なものを次の中から一つ選べ。

(関西学院大)

1

5

選択肢
①歌枕 ②縁語 ③掛詞 ④序詞 ⑤枕詞

2 I 大空の雲のかよひ路見てしがなとりのみゆけばあとはかもなし

II 塩竈の浦にはあまや絶えにけむなどすなごりの見ゆる時なき

この二つの和歌に用いられている技法の説明として、最も適當なものを次の中から一つ選べ。(中央大)

選択肢
①歌Iの「大空の雲」は「あとはかもなし」を導く序詞である。

②IとIIには、いずれも「名取のみ湯」という題が隠されている。

③IIの「塩竈の」は「浦」の枕詞である。

④IIの「けむ」は「けむ」と「煙」の掛詞である。

⑤IとIIはともに、体言止めで余韻を残している。

2

2

3 あしからじよからじとてぞ別れにきいとぞ難波の浦は住みつき

この和歌の説明として正しいものを①、正しくないものを②として、それぞれ番号で答えよ。(立教大)

選択肢
A 「あし」には「葦」も掛けられている。

B 「あしからじ」は「よからじ」を導く枕詞である。

C 「別れにき」の「き」には詠嘆の気持ちが込められている。

D 「よからじとてぞ」の「ぞ」は打消推量の「じ」を強めている。

E 「難波の浦」は歌枕である。

3

E

D

C

B

A

1

2

2

2

1

(A～E 各10点)

4 「よもの木の芽の春の風より雪と散りくる花も」には和歌の修辭が用いられている。その説明として、最も適當なものを次の中から一つ選べ。

(上智大)

選択肢
①「よもの木の芽の春の」は「風」を導く序詞となっている。

②「春」は「(芽の) 張る」と掛詞である。

③「木の芽の春」には擬人法が用いられている。

④「よもの木の芽の春の風」には「の」が四つも連続し、倒置法となっている。

4

2

5 手にむすぶ水にやどれる月かげはあるかなきかの世にもすむかな

傍線部「すむ」は掛詞である。次の空欄にそれぞれ漢字一字をあてはめて、二つの意味を答えよ。

(明治学院大)

A 「」に 「」む／B 「」が 「」む

(A・B 完答10点)

5

B

A

水

世

が

に

澄

住

む

む

6 春の色も弥生の空に鳴海^{なるみ}渦いまいくほか花も杉むら

この和歌には掛詞が二組ある。一組は、「杉むら」の「杉」と動詞「過ぎ」を掛けている。もう一組についても同様に、次の空欄に即して答えよ。

(京都女子大)

「A」の「B」と動詞「C」とを掛ける。

6

C

B

A

鳴海

鳴海渦

為る

(成る)

(A～C 完答10点)

次の各問いに答えなさい。(10点×10)

1 『大和物語』と同じ歌物語を次の中から一つ選べ。

(龍谷大)

- ①竹取物語 ②伊勢物語 ③源氏物語 ④落窪物語

2 曲亭馬琴は、どのようなジャンルで活躍した文学者か。適当なものを次の中から一つ選べ。

(愛知学院大)

- ①歌舞伎 ②滑稽本 ③浄瑠璃 ④人情本 ⑤読本

3 鏡物の成立順として適当なものを次の中から一つ選べ。

(立命館大)

- ①大鏡→水鏡→増鏡→今鏡 ②水鏡→大鏡→今鏡→増鏡 ③大鏡→今鏡→水鏡→増鏡
④増鏡→大鏡→今鏡→水鏡 ⑤大鏡→今鏡→増鏡→水鏡

4 『平家物語』と同じジャンルに属する作品を、次の中から一つ選べ。

(駒澤大)

- ①奥の細道 ②源氏物語 ③今昔物語集 ④太平記 ⑤南総里見八犬伝 ⑥枕草子

5 『詞花和歌集』は、勅撰和歌集の一つである。次の中から勅撰和歌集の一つ選べ。

(青山学院大)

- ①金葉和歌集 ②万葉集 ③和漢朗詠集 ④山家集 ⑤金槐和歌集

6 『無名草子』は一二〇〇年頃に成立した文芸評論書である。次の作品のうち、成立時期が最も近いものを一つ選べ。

(愛知教育大)

- ①拾遺和歌集 ②方丈記 ③大和物語 ④枕草子 ⑤奥の細道

7 『日本霊異記』はどのようなジャンルに属する作品と考えられるか。最も適当なものを次の中から一つ選べ。

(日本女子大)

- ①仏教説話 ②歌物語 ③歴史物語 ④御伽草子

8 『今昔物語集』と最も成立年代に近い作品を次の中から一つ選べ。

(神戸大)

- ①伊勢物語 ②土佐日記 ③日本永代蔵 ④風姿花伝 ⑤枕草子

9 『発心集』の編者が執筆した作品を次の中から一つ選べ。

(千葉大)

- ①徒然草 ②方丈記 ③十六夜日記 ④無名草子 ⑤池亭記

10 『住吉物語』と同じく継子いじめの物語である作品を次の中から一つ選べ。

(福井大)

- ①とりかへばや物語 ②堤中納言物語 ③落窪物語 ④狭衣物語

10
③

9
②

8
⑤

7
①

6
②

5
①

4
④

3
③

2
⑤

1
②

次の各問いに答えなさい。(10点×10)

1 和泉式部と同じ時代の人物はどれか。最も適当なものを次の中から一つ選べ。

(神戸親和女子大)

①鴨長明

②清少納言

③藤原定家

④額田王

②

2 『更級日記』の作者の名前を次の中から一つ選べ。

(龍谷大)

①額田王

②菅原孝標女

③藤原道綱母

④和泉式部

②

3 『今物語』は鎌倉時代に成立した説話集である。同じ時代に成立した同じジャンルの作品を次の中から一つ選べ。

(上智大)

①徒然草

②今昔物語集

③雨月物語

④古今著聞集

⑤大和物語

⑥醒睡笑

④

4 『浮世物語』と同様に十七世紀に成立した作品を、次の中から一つ選べ。

(神奈川大)

①奥の細道

②南総里見八犬伝

③雨月物語

④東海道中膝栗毛

①

5 紀貫之が編んだ勅撰和歌集として、最も適切なものを次の中から一つ選べ。

(近畿大)

①万葉集

②後拾遺和歌集

③古今和歌集

④土佐日記

③

6 連歌に関する作品として適当なものを次の中から一つ選べ。

(武庫川女子大)

①菟玖波集

②猿蓑

③無名抄

④山家集

⑤歎異抄

①

7 『沙石集』と異なるジャンルの作品を次の中から一つ選べ。

(九州大)

①宝物集

②宇治拾遺物語

③十訓抄

④発心集

⑤梁塵秘抄

⑤

8 後鳥羽院と最も関係の深い歌集を次の中から一つ選べ。

(神戸大)

①新古今和歌集

②山家集

③金槐和歌集

④小倉百人一首

⑤千載和歌集

①

9 和歌を中心として構成された歌物語を次の中から二つ選べ。

(三重大)

①伊勢物語

②宇津保物語

③落窪物語

④源氏物語

⑤狭衣物語

⑥竹取物語

⑦大和物語

⑦ ①

(各10点)